



閑院宮邸跡 池に映る夏の雲

夏

京都御苑の 樹林構造と庭園実習

高梨武彦



絶えまない人と自然の連携を象徴するメビウスの連続。これが息の長い活動が期待される自然保護のシンボルマークに表現されています。

発行人
〒602-0881 京都市上京区
京都御苑3番地
☎075-211-6364
財団法人 国民公園協会
京都御苑 加藤博之
編集
白川書院
監修
環境省京都御苑管理事務所
本紙は再生紙を使用しています。

静岡県育ちの私が、京都御苑をはつきりと記憶しているのは三十数年前、京都大学農学研究科博士課程（造園学）に籍を置いていた韓国からの留学生の研究で、広大な御苑をブロックに分け樹木・樹林の管理密度を科学的分析に基づき設定してゆくための樹木調査のお手伝いときである。御苑が整備されて百年近く、すでに十五メートルを越える高木が伸びのびと生育していた。当時、高度経済成長のもと、公共が手がける造園（公園）の新規の計画、設計、施工に目が向く時期に、造られた公園の管理が今後大きな課題となることを予見した研究であったのだと今にして思う。

京都盆地内で樹高十五メートル以上の自然樹形（剪定をあまりされていない）を呈する個体がまとまって生育する箇所としては、京都御苑、宮内庁管轄の御所、下鴨神社・糺の森、京都府立植物園として賀茂川・鴨川河川敷の右岸などが思い浮かび、これらの存在が京都らしさを演出しているように感じている。そして、京都御苑に生育する大径高木群



見通しが利き明るい単層林型の林苑（撮影：高梨武彦）

からなる林苑は独特の雰囲気を持ち、多くの市民や観光客に親しまれ憩いの場として利用されている。御苑全域をくまなく見ているものではないが、①京都御所、大宮御所・仙洞御所、迎賓館に近いゾーンで、マツ類を主木とする高木単層林型を呈し、林床はシバ類で覆われているゾーン、②前ゾーンの外周でマツ類、クスノキ、ニレ類などの大径高木を上層木とし、その下層にカエデ類、サクラ類や雑木など中木を混じえ、林床はイネ科などを主体とする草本類が生育する二段林型を呈しているゾーン、の二つに大別

される。私の研究分野は森林美学といい、森林をいかに美しくできるのか、森林散策など林内レクリエーションに適した林分構造はどのようなものなのか、主に森林風致施業に関する研究をしている。現在、風致評価が高い森林の構造を数値として現すため、枝下空間量と胸高直径指数という森林風致施業指標を考案し、多くの森林で調査をすすめている。その結果、森林の種類によって指標値が大きく異なることがわかった。京都御苑でも調査させていた

だ。その一例を示すと、京都御所、大宮御所・仙洞御所、迎賓館に近いゾーンのアカマツ林は枝下空間量六九〇㎡/本と胸高直径指数〇・〇六六、梅林は枝下空間量二四五㎡/本と胸高直径指数〇・〇七六であった。得られた指標値は林内風致が高く評価されている値を示し、見通しの利く明るい林内風致を呈している林の構造となつてることが知られた。

さて、私の勤める大学の前身である京都芸術短期大学の初代教授の武居二郎先生（故人）の時代より、この京都御苑の九條池と拾翠亭周りの林苑や整備前の閑院宮邸跡の林苑として御苑内にめぐらされている生垣などで、毎年継続して庭園実習をさせていた。京都には平安時代より今日まで多くの様式の庭園が継承され、独特な庭園管理法が生まれた。ここ御苑は明治となりその整備が行われ、現在は国

民公園として国で管理され、その樹林管理は庭園管理法をベースにしつつも自然らしい樹形を保つように管理されているように感じている。したがって学生も、庭園や公園などとはちがった雰囲気を感じる林苑空間での樹木管理法を体験できることは貴重な経験となっている。そのような管理もあって御苑は単層林と複層林からなる林苑空間と庭園風の趣の空間とが重層的配置をもった大規模緑地となり、多くの動植物が生育、生息する京都のシンボルとなり、人にも動植物にとってもオアシスとなっている。このような大径高木が主木となり生育する緑地空間は都市部にあって重要であり、いつまでも見守ってゆきたい。

※高梨武彦「林内景観の空間表現と森林風致施業指針」デザイン学研究五四（二）、二〇〇七年（京都造形芸術大学教授）



生姜ごはんとうどんの定食



ホットサンドイッチセット

当店の珈琲は、バードフレンドリー®ブレンドです。コーヒーの栽培は伝統的に、熱帯の森林を守りながらその木陰でおこなわれてきました。この栽培方法をシェードグロウンといいますが、近年その森林を切り開いてコーヒーの栽培がおこなわれるようになりました。それにとめない野生動物が生息する自然環境が失われてきています。スマニアン渡り鳥センターは、環境と動物の保護に配慮した伝統的なシェードグロウンで生産された有機コーヒーのみを認証し、バードフレンドリー®（鳥にやさしい）ラベルの使用を認めることで、その普及に努めています。

※収益の一部はスマニアン渡り鳥センターの運営資金として、世界中の渡り鳥保護、生態系のために還元されます。

さるようになっている。私の研究分野は森林美学といい、森林をいかに美しくできるのか、森林散策など林内レクリエーションに適した林分構造はどのようなものなのか、主に森林風致施業に関する研究をしている。現在、風致評価が高い森林の構造を数値として現すため、枝下空間量と胸高直径指数という森林風致施業指標を考案し、多くの森林で調査をすすめている。その結果、森林の種類によって指標値が大きく異なることがわかった。京都御苑でも調査させていた

だ。その一例を示すと、京都御所、大宮御所・仙洞御所、迎賓館に近いゾーンのアカマツ林は枝下空間量六九〇㎡/本と胸高直径指数〇・〇六六、梅林は枝下空間量二四五㎡/本と胸高直径指数〇・〇七六であった。得られた指標値は林内風致が高く評価されている値を示し、見通しの利く明るい林内風致を呈している林の構造となつてることが知られた。

さて、私の勤める大学の前身である京都芸術短期大学の初代教授の武居二郎先生（故人）の時代より、この京都御苑の九條池と拾翠亭周りの林苑や整備前の閑院宮邸跡の林苑として御苑内にめぐらされている生垣などで、毎年継続して庭園実習をさせていた。京都には平安時代より今日まで多くの様式の庭園が継承され、独特な庭園管理法が生まれた。ここ御苑は明治となりその整備が行われ、現在は国

民公園として国で管理され、その樹林管理は庭園管理法をベースにしつつも自然らしい樹形を保つように管理されているように感じている。したがって学生も、庭園や公園などとはちがった雰囲気を感じる林苑空間での樹木管理法を体験できることは貴重な経験となっている。そのような管理もあって御苑は単層林と複層林からなる林苑空間と庭園風の趣の空間とが重層的配置をもった大規模緑地となり、多くの動植物が生育、生息する京都のシンボルとなり、人にも動植物にとってもオアシスとなっている。このような大径高木が主木となり生育する緑地空間は都市部にあって重要であり、いつまでも見守ってゆきたい。

※高梨武彦「林内景観の空間表現と森林風致施業指針」デザイン学研究五四（二）、二〇〇七年（京都造形芸術大学教授）

御苑の一步探検

京都御苑に一步足を踏み入れると、爽やかな風が心地よく、新緑にあふれる木々、町中には到底味わえない開放感を覚えます。

京都を訪れる大半の方は、「お寺参り」を挙げられますが、次に挙げられるのは、総称されている「京都御所」、京都御苑です。

日本の歴史を感じ、日本の今昔に触れて観られるのかも？ タイムスリップをしたかのように感じます。

市民の方々からも、ウォーキングコースとして親しまれている御苑、若い人からお年寄りまで幅広い年齢層から親しまれている安全・安心の苑内を探検してみましよう。

中立売御門を入ると、北側に展示ホールや休憩所があり、調和のとれた苑内では一番広い休憩所です。併設されている食堂には、さぬき風の生麺を圧力釜で茹で、旨みを損なわない工夫をし、一番美味しい状態で召し上がっていただけるよう、なるべく茹でたてを提供しています。お客様からの「おいしかった」が聞きたくて、すべて一からの手作り、職員全員の真心がいっぱい詰まったメニューです。どうぞご賞味ください。

夏本番が近づきます。生姜ごはんとうどんの定食は、大変人気があります。

南側駐車場の一角には、落ち着いた雰囲気のある休憩所、喫茶コーナーがあります。「ちよっと一服」、バードフレンドリー®コーヒーを昨年の秋より始めました。環境にやさしい、自然に近い有機コーヒー豆を使用し、提供しております。チョコレイトのような苦味と甘みを持つ、濃厚なココアのある味わいです。コーヒーのお供には、ホット・サンドイッチとの相性もバツグンと、好評です。

（財）国民公園協会
京都御苑
業務第一課長
中島 文代

催事案内

■平成23年京都御苑自然教室

一般の方を対象とした自然教室の今後の予定は、下記のとおりです。都市の中で貴重な緑をもつ御苑で、夏の自然を観察しましょう。

夏の自然教室“夏の御苑にふれよう”

7月24日(日) 9:30~12:00頃

主催 環境省京都御苑管理事務所 TEL075(211)6348

財団法人公園協会 京都御苑 TEL075(211)6364

指内 京都自然観察学習会の先生方に指導して頂きます。

内容 夏の御苑にはどんな草花やキノコがあり、どんな虫や鳥たちが生活しているか観察します。

集合場所 京都御苑 堺町御門前

(上京区京都御苑内南中央門)

受付時間 当日 9:00~9:20

参加費 無料

その他

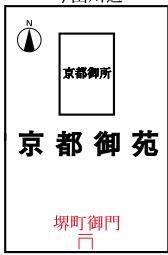
筆記用具をご持参下さい。

手持ちのルーペ、双眼鏡、

図鑑などの観察用具があると便利です。

服装については、ハチを避けるため、黒い衣類や

帽子は着用しないようにお願いします。



鳥丸通

寺町通

*以降の自然教室予定

秋の自然教室“秋の御苑にふれよう”

平成23年11月20日(日) 9:30~12:00頃

夏のトンボ池一般公開

8月5日(金)~7日(日) 9時~11時半

講師・スタッフが随時案内します

御苑の花暦

和名	開花期	主に見られる場所
ナツツバキ	6月~7月	中立売御門内
アベリア	5月~11月	大宮・仙洞御所 東側散策道沿い
サルスベリ	7月~9月	間ノ町口内、九条池周辺 建礼門前、寺町御門、等

会員募集

1. 会員の種類 (会費の会計年度は1月から12月まで)

①賛助会員(法人) 年会費 10,000円以上

②普通会員(個人) 年会費 1,000円以上

2. 会員への特典

①葵祭、時代祭の招待券を進呈します。

(ただし、普通会員は会費4,000円以上の方に限ります。)

②本会発行物をそのつど送付します。

3. 申し込み、問い合わせ先

財団法人公園協会 京都御苑
住所 京都市上京区京都御苑3
〒602-0881 TEL075(211)6364



写真① 餌の捕り方を学ぶ幼鳥(左)

春の育雛期を乗り越え、巣立ちに成功したヒナたちにとって夏は新しい試練の時期です。

餌の採り方(写真①)から、水浴び、羽づくろい、日光浴(写真②)、それに外敵からの身の

守り方など親鳥から生きたるすべての知恵を授かる時期でもあります。それは、人間が保護して巣立たせたヒナが経験できない悲しい現実です。ですから、落ちたヒナをかわいそうと思つて持ち帰り、親切心で必死に命を助けても、生きる知恵まで特訓することは難しいのです。落ちたヒナを拾わないで、親鳥にまかせた方法で考えるのが先決です。案外落ちたヒナの親はそばにいて、人がいるので近づけないことが多く、離れて見ていると飛べない我が子を実に巧みに茂みに隠し、少しづつジャンプさせて安全な樹上に避難させます。親鳥もヒナも命がけです。



写真② 日光浴の伝授をするムクドリ

巣立ちとは、巣から出た枝などに止まれるようになることで、飛べるようになるまでには数日かかります。車の往来の激しい所や猫などの外敵が多い所では、落ちたヒナを木の枝などに止めてあげてもいいでしょう。素手でさわると人の臭いがつき親鳥が見捨てるといふのは迷信です。地上でふ化したヒナは、羽が乾くとすぐに

自力で餌をついばみまわす。見守っている親鳥が、「動くな」という警戒音を出すとベタンと隠れて動かなくなっています。それを衰弱しているか勘違いして保護する人がありますが、それは大変迷惑な話なので、まさに誘拐です。でも、つばさや足の骨が折れていたり、外傷があったりする場合、京都市動物園鳥獣救護センターになる

べく早く届ける方が治療の効果があります。迷惑な話という餌付けもあります。「自然界からバランスよく餌を摂取することが正常な成長に欠かせない」ということを本当に理解していただきたいと思います。塩分や油分などのとりすぎは野鳥にとって悪影響を与えてしまいます。肥満を招いて渡りに支障をきたすこともあります。自力で小魚などの餌を捕ることを忘れて、パンに頼っていたアオサギの幼鳥のくちばしがポロポロになったり、こけそうになったり、羽につやがなくなったりしたことも、動物性蛋白質やカルシウムなどの不足で親切が仇になった一例です。

迷惑な話はまだたくさんあります。アオバズクの中にはナーバスな親鳥もあり、人が大勢集まると、警戒音を出さずにはいられない親鳥が、アオバズクの観察すら自粛しなくてはならない場合があります。その警戒音に反応してまだ未熟なヒナがパニックになり、急いで巣から出ようとして落ちて死んでしまうことがあります。最近では、ヒナの巣立ち瞬間には特別な配慮がなされるようになり、(京都自然観察学習会)を採り入れました。



写真③ アオバズクのメス親と幼鳥3羽

無事に巣立てるようになりませんでした。(写真③)それまではアオバズクの観察すら自粛しなくてはなりません。したが、マナーが向上したため、七月二十四日(日)の自然教室でも巣立った親子を観察してもらえます。幼鳥からのメッセージの続編もお届けしたいと思っております。

◆景観や伝統に配慮したデザイン
建物は木造、屋根は日本瓦、外装は土壁風の仕上げとしており、伝統的なデザイン要素を採り入れました。

◆環境に配慮
木材の一部に京都府産材を使用することで輸送コストの削減や古い休憩所の屋根瓦を側溝や床に埋め込み可能な限り再利用しました。

◆児童公園としての機能
休憩所内の一部を木製デッキにしたことで、子供たちがデッキの上で遊んだり、寝転んだり、親子連れでお弁当を広げて食事などをすることが出来ます。

◆概要
京都御苑内の児童公園休憩所は、京都御苑の中でも特に子供や親子連れなど地域の人たちが日常的に利用されている児童公園内に位置しています。老朽化した古い休憩所を改修し、京都御苑の歴史ある景観と調和した休憩所を新築しました。

◆木材の利用
木材の拡大を図るため、国が整備する建築物は木造の利用を促進していることから、構造を木造とし内装も木質化にしました。木材を使用することで京都御苑の周辺環境と調和したデザインになりました。

◆児童公園としての機能
休憩所内の一部を木製デッキにしたことで、子供たちがデッキの上で遊んだり、寝転んだり、親子連れでお弁当を広げて食事などをすることが出来ます。

幼鳥からのメッセージ

西台 律子

児童公園休憩所がリニューアルしました

高橋 博幸



みんなで一緒に休める配慮と子供が遊んで楽しめる仕掛けを設けたことで様々な利用が可能となりました。また、周辺の苑路を土系舗装したことからはベビーカーや車いすでもアクセスしやすくなりました。小さな休憩所ですがたくさんの人が利用されることを願っています。

(京都御苑管理事務所 普及指導企画官)